

学校だより

平成29年12月21日発行

明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

友情のメモ帳に掲載された
「紅色の笑顔の花」
高等部2年2組 長岡 武蔵君の作品



□ はじめに

12月に入り、寒さが本格的になってまいりました。本市におきましても11月半ばよりインフルエンザの流行入りをしました。また、ノロウイルスによる流行性胃腸炎が流行する時期でもあります。現在、本校ではインフルエンザや流行性胃腸炎に罹患している児童生徒はおりませんが、「ほけんだより」でも御紹介しましたように手洗いやうがいをごまめに行い、インフルエンザ等の感染予防に努めています。また、各教室において、窓を開けて空気の入れ換えをすることも励行しています。御家庭におかれましても、うがいや手洗いをすすめていただくとともに、お子様だけでなく、御家族の皆様が発熱や咳等の症状がある場合は、早期受診・早期治療に心掛け、万一、インフルエンザと診断された場合は、医師の指示に従い、安静、安眠、水分補給を大切に療養してください。

12月23日より17日間の冬休みに入ります。家族で行う行事もたくさんありますが、是非、歯の治療などにもこの休みを利用していただければと思います。また、長期の休みは不規則な生活になりがちです。児童生徒が規則正しい生活を送り、元気に新学期を迎えられるよう御協力をお願いします。

□ 公開授業研究会

11月30日(木)に、公開授業研究会を開催しました。本校では、これまでの研究成果と課題を踏まえ、昨年度から3年間の研究主題を、『自立と社会参加を目指し、「わかる」、「できる」、「かかわりあう」を大切にした授業づくり』としています。昨年度の副題は『「わかる」「できる」日常生活における指導』でした。今年度は『「かかわりあう」日常生活の指導』として取り組んでいます。本校の児童生徒は、卒業後社会に出て行きます。社会で生きていくために必要な力「生きる力」、「働く力」の育成は、就学前から小学校・小学部、中学校・中学部、高等部へとつながっていくことが必要です。教科等を合わせた指導である「日常生活の指導」を通して「つながる教育」を行うことで児童生徒が成長、発達し、本校卒業後、社会で豊かに輝いて生きていくことができるよう全教職員が一体となって取り組んでいきたいと思っています。

校外からは、57名の方々に御参加いただきました。広島市教育委員会からも、市川昭彦教育センター所長様、湧田耕辰指導担当部長様、花岡潔教職員課服務・健康管理担当課長様、山崎哲男生徒指導課長様他、多くの方々に御参加いただきました。

また、本主題の下、『自立と社会参加を目指し「かかわりあう」を大切にした授業づくり』と題して御講演をいただいた兵庫教育大学大学院教授 井澤信三様に感謝申し上げますとともに、本校の授業改善の取組に際しまして、懇切丁寧な御指導・御助言を賜りました、広島市教育委員会特別支援教育課主任指導主事 福庭由也様、山形恵美子様、同指導主事 大久保誠様、広島市教育センター主任指導主事 戸田美鈴様、同指導主事 西田由香様に厚くお礼申し上げます。誠にありがとうございました。



小学部第5学年「朝の会」



中学部第2学年「掃除」



高等部第1学年職業コース「朝の会」



研究協議会

□ 第11回広島市商ピースデパートへの参加

12月2日(土)12月3日(日)に、本校高等部が広島市商ピースデパートに参加しました。同じ市立学校の生徒同士が連携を図り、交流を深めることができることから、本校も毎年参加しており、今年度で9回目となりました。本校のブースでは高等部の作業学習で作成した製品を販売しました。2日間で8万円以上の売り上げとなりました。参加した生徒は、広島工業高等学校や大手町商業高等学校と並んだ本校のブースから大きな声で呼び込みをしたり、商品の大きさにぴったりの袋を選んで商品を入れてお客様に渡したりと、一生懸命販売活動を行いました。今年度も他校の高校生と共に活動する貴重な体験となりました。生徒の送迎等、協力してくださいました保護者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



「松井市長にもお買い上げいただきました!」



本校販売ブース

□ 同窓会お楽しみ会



恒例の「O×クイズ」



恒例の校長先生クイズ

12月3日（日）に同窓会親睦会を行いました。本校の同窓生は、22期生までで1,024名となり、そのうち約200名の卒業生が集まりました。保護者、教員、総勢約300名の賑やかな親睦会になりました。役員がサンタやトナカイの着ぐるみで登場し、O×クイズやビンゴ、歌などで盛り上がりました。半年に一度の親睦会、旧友や恩師と楽しい一時を過ごしました。今後も、同窓会が卒業生が集う貴重な場になることを願っています。そして、本校が卒業生の心の拠り所となるよう努めていきたいと思っています。

□ 小学部低学年感動体験

12月5日（火）に、小学部第1、2、3学年対象に、今年度も東区戸坂を拠点に活動しておられる「ひこうせん」の皆様をお招きして和太鼓の演奏会をしていただきました。力強い太鼓の演奏を7曲披露していただきました。和太鼓のドン!ドン!とお腹の底に響く音に子どもたちは引き付けられました。

また、体験コーナーでは、「それ行けカーブ」の曲を「ひこうせん」の皆様と一緒に演奏し、身体全体で太鼓の鑑賞と演奏を楽しんでいました。これからも、様々な機会を通して、子どもたちの表現する力を育てていきたいと思っています。



和太鼓演奏体験



「ひこうせん」の皆様

□ 第2回企業学校見学会



参加者の皆様へのコーヒーサービス



生徒との懇談

12月5日（火）に、平成29年度第2回企業見学会を開催しました。今回は20事業所29名の方に御参加いただきました。

本校の進路指導について説明した後、高等部の作業学習の授業を見ていただきました。また、本校職業コース生徒によるコーヒーとクッキーのサービスや懇談を行いました。会の終了後のアンケートでは、「学校や生徒さんの様子がよくわかりました。生徒さんが学んでおられる内容、技術の高さにも驚きました。こんな学校が広島にあることが、本当にうれしく素晴らしいです。」「学生と直接話しができ、また現場を拝見させていただき非常に有意義な時間を過ごすことができました。」など、貴重な御意見、御感想をいただきました。実際の学習の様子を見ていただく、じかに生徒と話していただくことが、何よりも本校の教育や生徒のことを知っていただくことにつながるということを改めて実感いたしました。これからも、より多くの方に御来校いただき、本校に関心をもっていただけるよう、企業との連携を積極的に進めていきたいと思っています。

□ 学校協力者会議



授業参観の様子



協議会

12月15日（金）に、元山田小学校校長 江上正明様、広島市西部子ども療育センター所長 山根希代子様、広島大学大学院教授 若松昭彦様、広島市こども療育センター育成園副園長 大政里美様、もみじ福祉会理事長 井上一成様、社会福祉法人柏学園瀬野川学園施設長 中村毅様、宇品公民館館長 三好康秀様、出島町内会会長 丸本睦弘様、同副会長 福原孝様、前PTA会長 岡峰真帆様、PTA会長 久保清美様に御来校いただき、平成29年度第2回学校協力者会議を開催しました。今回は、提言部会と評価部会に分かれて、授業参観をしていただいた後、協議を行いました。委員の皆様からはチームティーチングの在り方やICT機器の有効性等、貴重な御意見、御示唆をいただきました。これからは教職員が一丸となり、小学部、中学部、高等部と一貫した教育をすすめ、卒業後の自立と社会参加に向けて児童生徒の力が高まるよう努めてまいりたいと思います。

※ 御来校いただいた方々（教育相談での来校は除いています。）

日付	団体名等	人数
12月5日(火)	公共建築賞関係者の皆様	12名
12月5日(火)	第2回企業学校見学会参加の皆様	29名
12月14日(木)	広島市小学校教育研究会特別支援教育部会（B）様	約350名